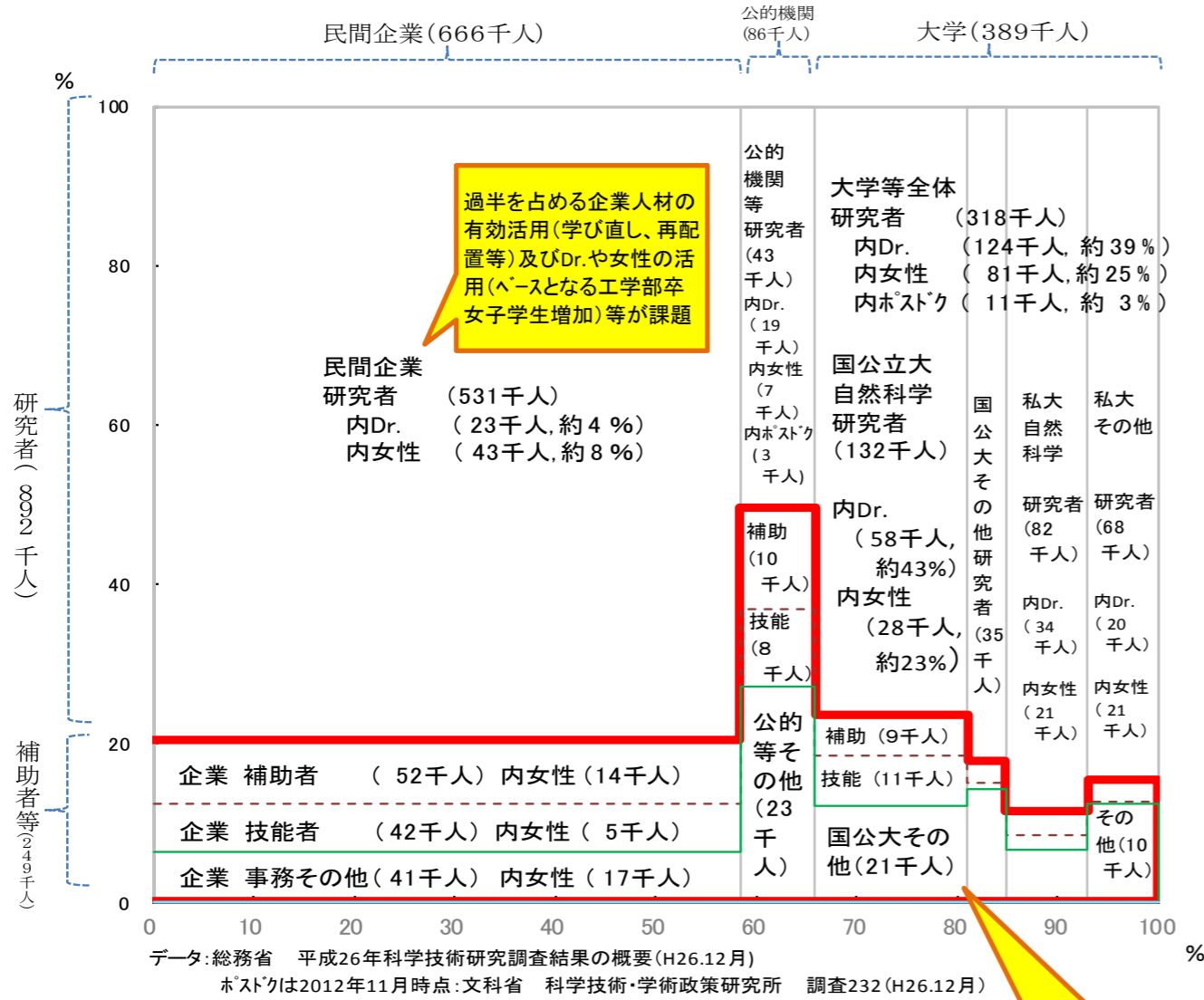


# 日本の研究開発システム全体俯瞰（素案）【人材】

## 1. 研究人材ストックの所属状況

日本の研究人材(114万人 Head-counts)の機関別所属状況(平成25年度)



用語定義:

**研究者:** 大学(短期大学を除く)の課程を修了した者(又はこれと同等以上の専門知識を有する者)で、特定の研究テーマをもって研究を行っている者

**研究補助者:** 研究者を補助し、その指導に従って研究に従事する者

**技能者:** 研究者、研究補助者以外の者であって、研究者、研究補助者の指導及び監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者

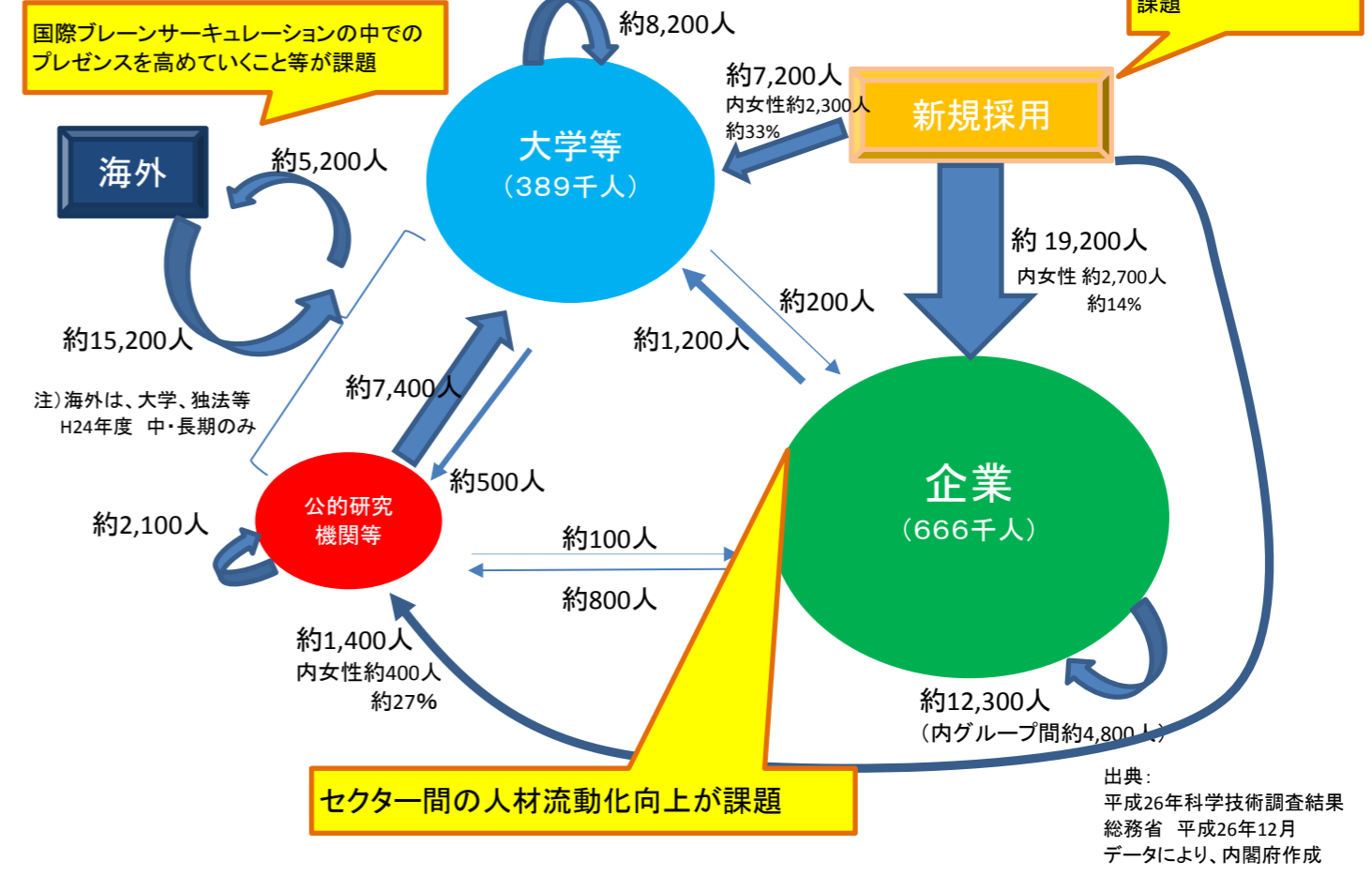
**研究事務その他の関係者:** 上記以外の者で、研究関係業務のうち庶務、会計等に従事する者

出典: 平成26年科学技術調査結果 総務省 平成26年12月データにより、内閣府作成

研究支援人材の効果的活用が課題

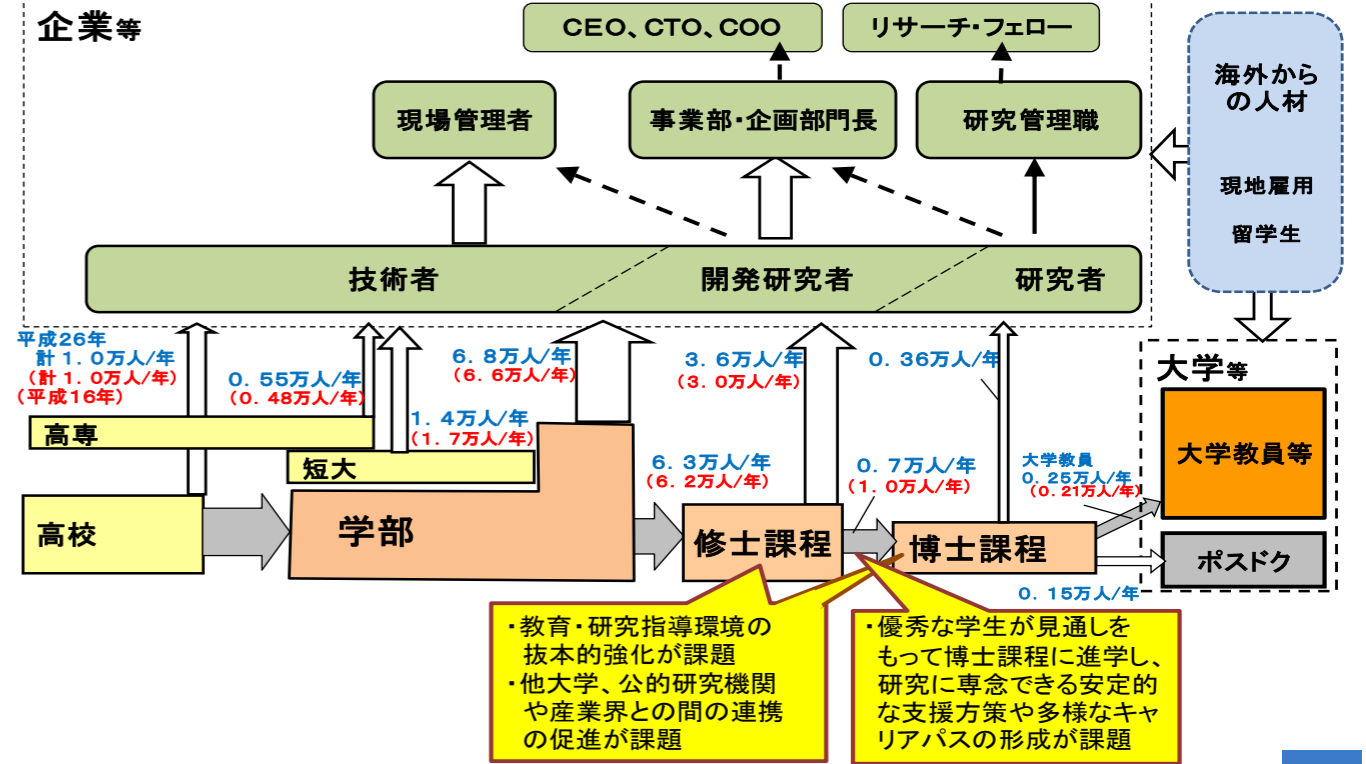
## 2. 研究人材のフローの状況

### 2-1 機関間移動の状況



セクター間の人材流動化向上が課題

### 2-2 人材育成フローの状況



「学校基本調査報告書(高等教育機関編)」(2013年、文部科学省)を基に、内閣府作成